



2023年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2022年11月2日

上場会社名 中央紙器工業株式会社 上場取引所 名
 コード番号 3952 URL <http://www.mcpack.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 山下 雅司
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長 (氏名) 前 賢太 TEL 052-400-2800
 四半期報告書提出予定日 2022年11月7日 配当支払開始予定日 2022年12月7日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第2四半期の連結業績（2022年4月1日～2022年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第2四半期	5,411	1.4	265	△25.0	321	△18.3	216	△19.2
2022年3月期第2四半期	5,336	33.0	354	—	393	—	267	—

(注) 包括利益 2023年3月期第2四半期 146百万円(△61.6%) 2022年3月期第2四半期 383百万円(1,707.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第2四半期	43.57	—
2022年3月期第2四半期	53.91	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第2四半期	14,587	12,470	85.5
2022年3月期	14,787	12,472	84.3

(参考) 自己資本 2023年3月期第2四半期 12,470百万円 2022年3月期 12,472百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	20.00	—	30.00	50.00
2023年3月期	—	25.00	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	—	—	25.00	50.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,000	△0.4	760	6.5	830	5.8	550	2.6	110.73

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期2Q	5,225,008株	2022年3月期	5,225,008株
② 期末自己株式数	2023年3月期2Q	258,097株	2022年3月期	258,048株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年3月期2Q	4,966,933株	2022年3月期2Q	4,966,960株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

なお、上記業績予想に関する事項は添付資料の2ページをご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 継続企業の前提に関する注記	6
(4) セグメント情報等	6
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	6
(6) 重要な後発事象	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、経済社会活動の正常化が進み、企業収益も改善の兆しが見られました。一方で、新型コロナウイルス感染症の第7波、半導体不足や国際情勢不安の長期化及び急激な円安に起因したエネルギー価格や原材料価格の高騰など、取り巻く環境は引き続き厳しく、景気の先行きは不透明な状況が続いております。

このような経済環境の中、国内の段ボール業界については、概ね前年並みの生産量で推移しておりますが、原紙等の材料価格は高騰しております。

こうした状況下、当社グループは供給制約や需要変動等に対し確実な生産対応を行うとともに、原価低減活動による収益向上を進めてまいりました。更に、SDGs・カーボンニュートラル等環境対応とDXへの推進体制を強化し、グループ一丸となって企業価値の向上と持続的な成長に取り組んでおります。

当第2四半期連結累計期間における当社グループの業績は、売上高については主要ユーザーの半導体不足や国際情勢不安による受注減少の影響があったものの、特需を獲得したこと、また原紙等材料価格高騰化に対する販売価格の改定を進めたことにより増収となるも、利益については原紙等材料価格およびエネルギー費等の大幅な上昇分を完全にカバーするまでには至らず減益となりました。

以上により、売上高は54億11百万円（前年同四半期比1.4%増）、営業利益2億65百万円（前年同四半期比25.0%減）、経常利益3億21百万円（前年同四半期比18.3%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益2億16百万円（前年同四半期比19.2%減）となりました。

（2）財政状態に関する説明

（資産）

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は113億60百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億1百万円減少いたしました。これは主に現金及び預金が1億85百万円減少したことによるものであります。固定資産は32億27百万円となりました。

この結果、総資産は、145億87百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億円減少いたしました。

（負債）

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は13億91百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億77百万円減少いたしました。これは主に未払法人税等が1億67百万円減少したことによるものであります。固定負債は7億25百万円となり、前連結会計年度末に比べ21百万円減少いたしました。

この結果、負債合計は、21億17百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億98百万円減少いたしました。

（純資産）

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は124億70百万円となり、前連結会計年度末に比べ2百万円減少いたしました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益2億16百万円及び剰余金の配当1億49百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率85.5%（前連結会計年度末は84.3%）となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年5月12日に公表いたしました2023年3月期の連結業績予想については据え置いております。

なお、更なる原紙等材料価格高騰化の影響をはじめとした経営環境等の変化により、業績予想の見直しが必要と判断した場合は、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,718,776	8,533,767
受取手形及び売掛金	2,068,286	1,967,553
電子記録債権	547,840	618,325
商品及び製品	134,488	138,994
仕掛品	13,085	13,745
原材料及び貯蔵品	70,261	65,415
その他	9,084	22,666
貸倒引当金	△258	△255
流動資産合計	11,561,564	11,360,213
固定資産		
有形固定資産	1,700,845	1,653,089
無形固定資産	42,058	185,093
投資その他の資産	1,483,443	1,389,055
固定資産合計	3,226,347	3,227,237
資産合計	14,787,911	14,587,451
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	764,692	788,290
未払法人税等	245,990	78,075
賞与引当金	139,136	120,532
役員賞与引当金	33,657	16,480
その他	385,401	388,170
流動負債合計	1,568,877	1,391,548
固定負債		
役員退職慰労引当金	92,120	87,340
退職給付に係る負債	601,325	584,736
その他	53,309	53,627
固定負債合計	746,754	725,703
負債合計	2,315,632	2,117,251
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,077,895	1,077,895
資本剰余金	980,562	980,562
利益剰余金	9,814,289	9,881,698
自己株式	△72,168	△72,219
株主資本合計	11,800,577	11,867,935
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	684,768	601,991
為替換算調整勘定	△13,066	272
その他の包括利益累計額合計	671,701	602,263
純資産合計	12,472,279	12,470,199
負債純資産合計	14,787,911	14,587,451

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
売上高	5,336,140	5,411,527
売上原価	3,931,087	4,057,745
売上総利益	1,405,053	1,353,782
販売費及び一般管理費	1,050,896	1,088,045
営業利益	354,156	265,736
営業外収益		
受取利息	199	234
受取配当金	29,874	40,816
持分法による投資利益	—	5,646
仕入割引	3,998	4,157
その他	5,702	5,523
営業外収益合計	39,774	56,378
営業外費用		
持分法による投資損失	679	—
ゴルフ会員権評価損	—	650
その他	4	29
営業外費用合計	684	679
経常利益	393,246	321,435
特別損失		
減損損失	—	291
子会社清算損	—	3,246
特別損失合計	—	3,537
税金等調整前四半期純利益	393,246	317,898
法人税、住民税及び事業税	125,328	80,066
法人税等調整額	137	21,414
法人税等合計	125,465	101,480
四半期純利益	267,781	216,418
親会社株主に帰属する四半期純利益	267,781	216,418

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
四半期純利益	267,781	216,418
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	111,756	△82,777
為替換算調整勘定	2,615	10,282
持分法適用会社に対する持分相当額	1,009	3,056
その他の包括利益合計	115,382	△69,438
四半期包括利益	383,163	146,979
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	383,163	146,979

（3）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（4）セグメント情報等

当社グループは、単一セグメントであるため、記載を省略しております。

（5）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

（6）重要な後発事象

該当事項はありません。

1. 当期（2023年3月期 第2四半期累計）の連結業績

(1) 連結経営成績・・・今決算増収減益

(単位:百万円)

	当第2四半期 (2022.4.1~2022.9.30) (第72期)		前第2四半期 (2021.4.1~2021.9.30) (第71期)		増減額	
		百分比		百分比		増減率
売上高	5,411	100.0%	5,336	100.0%	75	1.4%
営業利益	265	4.9%	354	6.6%	△88	△25.0%
経常利益	321	5.9%	393	7.4%	△71	△18.3%
親会社株主に帰属 する四半期純利益	216	4.0%	267	5.0%	△51	△19.2%
1株当たり 四半期純利益	43.57 円		53.91 円		△10.34 円	

連結決算対象会社

- | | | |
|-----------|-------|---|
| ・子会社 | 4社 | (中央興産株式会社、中央コンテ株式会社、
香港中央紙器工業有限公司、CHUOH PACK (MALAYSIA) SDN. BHD.) |
| ・持分法適用会社 | 1社 | (MC PACK (MALAYSIA) SDN. BHD.) |
| ・売上高の連単倍率 | 1.0 倍 | |

《増収要因》 主要ユーザーの半導体不足や国際情勢不安等により物量の減少影響があるが、特需の獲得や販売価格改定を進めたことにより増収となった。

業種別販売状況

(単位:百万円)

	当第2四半期 (2022.4.1~2022.9.30)		前第2四半期 (2021.4.1~2021.9.30)		増減額	
		構成比		構成比		増減率
自動車関係	3,689	68.2%	3,796	71.2%	△106	△2.8%
電気機械関係	976	18.1%	905	17.0%	71	7.9%
食品関係	111	2.1%	82	1.5%	28	35.0%
その他	633	11.7%	551	10.3%	82	14.9%
合計	5,411	100.0%	5,336	100.0%	75	1.4%

品目別販売状況

(単位:百万円)

	当第2四半期 (2022.4.1~2022.9.30)		前第2四半期 (2021.4.1~2021.9.30)		増減額	
		構成比		構成比		増減率
段ボール製品	4,207	77.8%	4,097	76.8%	110	2.7%
(段ボールケースほか)	(4,114)	(76.0%)	(3,996)	(74.9%)	(117)	(2.9%)
(三層段ボールケースほか)	(92)	(1.7%)	(100)	(1.9%)	(△7)	(△7.3%)
その他(化成品ほか)	1,204	22.2%	1,238	23.2%	△34	△2.8%
合計	5,411	100.0%	5,336	100.0%	75	1.4%

《増減益要因：対前期営業利益》

増 益 要 因	・ ・ ・ ・	137 百万円
①収益改善効果		
減 益 要 因	・ ・ ・ ・	△225 百万円
①購入品価格の上昇等		
営 業 利 益		△88 百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円
2023年3月期 第2四半期	14,587	12,470	85.5	2,510.65
2022年3月期	14,787	12,472	84.3	2,511.05

2. 配当の状況

	1株当たり配当金			配当金総額 (年間) 百万円	配当性向 (連結) %	純資産配当率 (連結) %
	第2四半期末	期末	年間			
	円 銭	円 銭	円 銭			
2023年3月期 (予想)	25.00	25.00	50.00		45.2	
2022年3月期	20.00	30.00	50.00	248	46.3	2.0

3. 通期(2023年3月期)連結業績予想

通期業績予想については、2022年5月12日に公表したとおりです。

減収増益 予想

(単位:百万円)

	通期予想(2023年3月期)		前期(2022年3月期)		増減額	
		百分比		百分比		増減率
売 上 高	11,000	100.0%	11,047	100.0%	△47	△0.4%
営 業 利 益	760	6.9%	713	6.5%	46	6.5%
経 常 利 益	830	7.5%	784	7.1%	45	5.8%
親会社株主に帰属 する当期純利益	550	5.0%	536	4.9%	13	2.6%
1株当たり 当期純利益	110.73 円		107.92 円		2.81 円	